

製品名: FYN (4B8) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03462**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間、サル、ネズミ、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 61 kDa; Observed MW: 61 kDa

抗原情報

遺伝子名	FYN
別名	FYN; Tyrosine-protein kinase Fyn; Proto-oncogene Syn; Proto-oncogene c-Fyn; Src-like kinase; SLK; p59-Fyn
遺伝子 ID	2534
SwissProt ID	P06241
免疫原	ヒト Fyn の合成ペプチド

背景

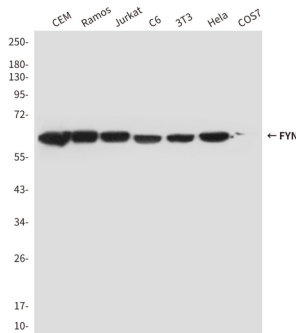
細胞増殖の制御に関与するチロシンプロテインキナーゼ。細胞内カルシウム濃度の調節に関与し、アイソフォーム 2 はアイソフォー

ム1と比較して細胞質カルシウム動員能力が高い。脳の発達と成熟脳機能に必須であり、軸索成長、軸索誘導、神経突起伸展の制御において重要な役割を果たす。

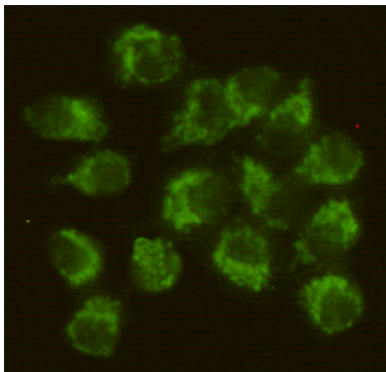
研究分野

神経科学

画像データ



Fyn 抗体を使用した、HeLa、3T3、C6、COS7、CEM、Ramos、および Jurkat 溶解物中の Fyn のウェスタンブロット分析。



Fyn 抗体を用いた HeLa 細胞中の FYN (4B8) の免疫細胞化学分析。